

若竹保育園

平成 29 年度 5 歳児 つばめ 組															10 月 指 導 計 画															園長		主任		担任																									
月のねらい															基礎的事項															月のねらい																													
<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと共通の目的に向かい活動する中で自分の力を発揮し、団結力を高めながら目的を達成することの喜びを味わう。 ・秋の自然物に関心を持ち触れたり、集めたり、遊びに取り入れて楽しむ。 															<ul style="list-style-type: none"> ・運動会に向けて体力を養い、準備から本番まで大きなけがなど無いように気を配る 															<ul style="list-style-type: none"> ・運動会に向けて体力を養い、準備から本番まで大きなけがなど無いように気を配る 																													
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																												
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火																												
行事	/	お戸集外ま遊び	お戸集外ま遊び	お戸集外ま遊び	運動会予行練習	お戸集外ま遊び	合同保育	/	/	お戸集外ま遊び	お戸集外ま遊び	お戸集外ま遊び	お戸集外ま遊び	運動会	/	戸外遊び	保育参り	芋ほり	わらべうた	芋煮会	絵画指導	合同保育	/	保育参り	誕生会	避難訓練	戸外参遊	戸外参遊	戸外参遊	合同保育	/	保育参り	戸外遊び																										
内 容															環 境 構 成															予 想 さ れ る 子 ど も の 姿															配 慮 事 項														
<ul style="list-style-type: none"> ○就学を意識して、身の回りの事が自分で出来るようになる。(ハンカチ・シール帳・名札) ○運動会練習で競う楽しさや、勝ち負けの面白さを味わう。(玉入れ・綱引き・チビリンピック・リレー)運動会後も余韻を楽しむ。 ○友だちと協力し合い、演技することを楽しむ。(遊戯・組体操) ○友だちの前で自分の意見を発表したり、発表している子の話を聞く。 ○森へ行き秋の自然物を集めたり、木の葉の色の変化に気づいたりして秋の自然に触れ楽しむ。 ○芋ほりを楽しむ。 ○絵本や物語の世界に想像を膨らませ、劇をすることに期待を持つ。 ○楽器に触れ、自分の好きなように演奏し楽しむ。 ◎メニューによって箸を使い食べる。 															<ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちと自分でやれることの見出し合い、表にまとめて掲示をする。 ○どうしたら勝てるのか考えられるような声掛けをしたり、機会を設ける。 ○友だちとの繋がりを感しながら練習を進められるよう、一緒に考えたり話し合ったり試行錯誤ができる場所と環境を確保する。 ○全員の表情が見えるよう、丸くならしてみたり、向かい合ったりしながら発表の場を作る。 ○森へ行く機会を増やし、自然の変化に気づけるようにする。自然物を集められるように家庭からビニール袋を持ってきてもらうよう呼びかける。 ○はかりやメジャーなど用意し、子どもたちにわかりやすく気付けるように投げかける。 ○以前の劇の映像を見て、よりイメージが湧きやすいようにする。 ○いつでも楽器に触れられるように楽器を部屋に出しておく。 ◎箸の持ち方を掲示したり、遊びで取り入れたりして興味を持てるようにする。 															<ul style="list-style-type: none"> ○保護者や保育士に見守ってもらいながら身の回りのことを自分でしようとする。【㉔㉕】 ○勝ち嬉しさや負けの悔しさを体験し、周りの人たちに応援してもらいながら競うことを楽しむ。【㉔㉕㉖㉗】 ○協力し合うことの大切さを感じ、友だちとぶつかり合ったり認め合いながら一緒に練習する。【㉔㉕㉖㉗】 ○自分の意見を発表できる子や、なかなか言えず保育士に助けをもらいながら言おうとする子がいる。他の子の話を聞いて様々な意見があることに気づく。【㉔㉕㉖】 ○自然物を集めて図鑑で調べたり、木の葉の変化に気づいたりして秋の自然を遊びに取り入れて楽しむ。【㉔㉕㉖】 ○一番大きな芋はどれかなど、大きさ重さを比べながら芋ほりを楽しむ。【㉔㉕㉖】 ○好きな絵本を出し合い、劇の内容を決める。みんなでその絵本を読みイメージを膨らませながら話し合いなどをして劇に期待を持つ。【㉔㉕㉖㉗】 ○楽器の使い方を覚えて、自由に演奏して楽器の音色を聴きながら楽しむ。【㉔㉕】 ◎箸を持つことが難しい子は遊びの中で練習したり、自分で持ってみようと挑戦する。【㉔】 															<ul style="list-style-type: none"> ○見守る。できない子には個別で援助をする。出来た時は褒めて自信に繋がれるようにする。 ○勝った子も負けた子も頑張っていた姿を充分受け止め自信を持てるようにする。 ○どのようにしたら皆で楽しい演技ができるのか投げかけて考えてもらう。協力し合う姿を褒めて意欲的に活動できるようにする。 ○発表をする際は、発表する子以外は話をせず発表に耳を傾けることを約束し、話を聞いてもらっている安心を感じられるようにする。 ○子どもたちの気づき・発見に共感したり、一緒に秋の自然に触れ興味を持てるようにする。 ○大きい芋を掘るか競わせより楽しめるようにする。また、重さなどに興味を持てるようにはかりやメジャーなどの使い方を伝えていく。 ○子どもたち一人ひとりの意見を大切に、どのような劇にしていけるかまとめていく。 ○使い方を伝えながら、子どもたちの自由な表現の仕方を褒め次へのステップに繋げていく。 ◎箸を使用していない子に対して個別に声をかけ、無理なく意欲的に取り組めるようにする。 														
家族との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会の詳細や子どもたちの練習風景やエピソードを保護者の方にわかりやすく説明していく。 															個別的配慮	学校・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会のお知らせを近隣の方や、卒園児に配布する。 ・小学校訪問の打ち合わせ。 															反省	<ul style="list-style-type: none"> 運動会が雨の影響で延期続きになってしまったが、子どもたちの意識が切れることなく本番も楽しんで参加していた。色別リレーでは、どうしたら勝てるか話し合ったり、リレー後に円になり感想を発表する機会を設けたことで、チームということを意識したり、楽しんでできたと思う。運動会後もリレーを楽しむ姿が見られ、ほかの学年の子も混ざりルールを教える姿もあった。 来月は、遊戯会を取組むに当たり、みんなでどのようにしたらお客さんが喜んでくれるのかなど話し合う機会を作り、みんなで意識し合いながら盛り上げていきたい。 																									

【幼児期の終わりまでに育ってほしい姿】 ア. 健康な心と体 イ. 自立心 ウ. 協同性 エ. 道徳性・基本意識の芽生え オ. 社会生活との関わり カ. 思考力の芽生え
 キ. 自然との関わり ク. 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ケ. 言葉による伝えあい コ. 豊かな感性と表現